

御意見の要旨と御意見に対する本市の考え方

○御意見者数：187名，御意見数：736件

1 全体について 127件

御意見の要旨	件数	本市の考え方
将来構想に概ね賛成し，期待する。	47	将来構想に掲げた美術館像を実現できるよう，着実に取組を推進してまいります。
京都らしさを残した世界に誇れる美術館に	49	岡崎地域全体での施設間の機能の連携等も十分に踏まえて，再整備を検討してまいります。
岡崎地域の活性化につながる再整備を	14	常に施策の優先順位を十分に検討し，着実に実行できるよう，取り組んでまいります。
施策に優先順位をつけて，重点を明確にして実施するべき	7	京都は，悠久の歴史の中で，多様な文化芸術を重層的に蓄積し，それらをただ守だけでなく，進取の精神で絶えず新しいものを生み出す創意と工夫を続けてきた都市です。
伝統と革新の融合こそが京都の活力の源泉	1	京都市美術館の歴史的背景や，これまで果たしてきた役割を再認識したうえで，従来の文化的蓄積を継承し，新たなものも取り入れながら，更に発展できるよう，取組を進めてまいります。
伝統的なものを大事にしながら常に新しい時代にあった美術館に	1	長期的な視点に立ち，着実に実現できるよう，取り組んでまいります。
築いてきた輝かしい文化・芸術の土地柄に目が向けられており期待している，芸大の移転，京響の評判の向上などよい方向に向いている。	1	京都市美術館が市民の財産であるという認識の下，市民に開かれた美術館であるよう，取り組んでまいります。
京都のように歴史と伝統を持つまちは，市民も自治体も，世界の人々に対して，収集・保存・研究・公開し鑑賞の機会を提供する義務がある。	1	常に施策の優先順位を十分に検討し，着実に実行できるよう，取り組んでまいります。
計画が短期，単発で終わらないことを期待	1	京都の特性をしっかりと踏まえながら，京都のみならず，日本の文化芸術の中核としての役割を果たせるよう取り組んでまいります。
市民に開かれ，市民が芸術創造に参加する場という位置づけが弱い。	1	予算確保に努めるとともに，寄付をはじめとした様々な財源確保の取組を検討してまいります。
間口が広すぎて焦点がぼやけている。	1	京都の特性をしっかりと踏まえながら，京都のみならず，日本の文化芸術の中核としての役割を果たせるよう取り組んでまいります。
京都だけの話をしても芸術，特に絵画の世界は語れない。	1	
財源が必要な取組であり，実現性に疑問	1	
計画段階から透明性を確保し，西日本の中心都市としての機能を果たしうる壮大な計画を望む。	1	

2 目指すべき方向性と具体的方策について 231件

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
京都市美術館の役割や歴史が踏まえられており、方向性に賛成	13	京都市美術館の歴史的背景や、これまで果たしてきた役割を再認識したうえで、従来の文化的蓄積を継承し、新たなものも取り入れながら、更に発展できるよう、取組を進めてまいります。
ソフト面の充実にも大いに期待している。他の美術館事例も十分、参考にして「美術館が変わった」といえるように	1	ソフト・ハード両面において充実を図ることができるよう、他館の事例も参考にしながら検討を進めてまいります。

(1) 未来に向けて歴史を紡いでいく美術館

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
展覧会の一層の充実を	23	京都市美術館の貴重なコレクションを活用し、京都の美術・工芸の歴史を示す常設展示の実施や、魅力ある主催展・自主企画展の充実に向けて検討してまいります。
素晴らしいコレクションの常設展示に期待	23	
日本の美術工芸の方向性を展示・提案する役割がある。京都ならではの工芸（陶芸や染織、漆など）に重点を	10	
魅力ある自主企画展の強化、調査研究活動の充実に期待	3	
京都の歴史をひもとく展示コーナーを	2	
所蔵品購入の方向を京都から日本、世界に拡大すべき	2	戦前から、京都画壇や京都工芸を中心に形成してきたコレクションの流れも踏まえつつ、現代の作品の収集も行うなど、更なるコレクションの充実を図ってまいります。
海外の有名美術館の企画展だけでなく、まだメジャーになっていないが芸術性の高いものをぜひ展示して市民の好奇心を高める企画を。	1	魅力ある主催展・自主企画展の充実に加え、現代作家の展覧会、現代美術作品の企画展の実施についても検討してまいります。
重要なことは魅力的なコレクションの充実である。普段美術に接しない人にもインパクトのある作品の充実に努め、美術への裾野の拡充を	1	戦前から、京都画壇や京都工芸を中心に形成してきたコレクションの流れも踏まえつつ、現代の作品の収集も行うなど、更なるコレクションの充実を図ってまいります。
コレクションや展示機会に関して課題がある。	1	
外国作品のコレクションを。	1	
有名、無名にかかわらず真摯な創作活動の発表の場を応援する役割を	1	再整備に当たっては、引き続き、貸館機能を維持し、市民の皆様の展覧の機会を確保できるよう、検討してまいります。
引き続き市民の展覧会向けの貸館機能の継続を	1	
公募による美術館主催の展示会の実施を。	1	京都市美術館では、毎年、公募による「京展」を実施しており、今後も、このような取組を通じて、若手作家の展覧機会の確保や育成に寄与してまいります。

(2) 幅広い世代の人々が集う美術館

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
市民とともに歩む幅広い世代の人々が集う美術館に	1 1	構想を着実に推進し、「幅広い世代の人々が集う美術館」が実現できるよう、取り組んでまいります。
小学校や中学校と連携した子ども向けの取組の充実を	8	教育機関とも連携し、子どもの美術教育をはじめ、あらゆる世代に対応した普及・教育プログラムの充実に向け、検討してまいります。
大学との連携や若い世代にとって魅力的な現代作品の企画展に期待	7	芸術系大学との連携を強化するとともに、現代作家の展覧会、現代美術作品の企画展について検討してまいります。
海外の有名美術館の展覧会の誘致を	5	引き続き、魅力的な海外展・全国規模の団体展等の誘致に努めてまいります。
有名な作家の展覧会を	3	
アートボランティア育成、アート人材を活用した普及教育活動の強化を	3	教育機関とも連携し、子どもの美術教育をはじめ、あらゆる世代に対応した普及・教育プログラムの充実に向け、検討してまいります。
現代作家の制作中の姿が見られる公開スペースを	3	新たな展示スペースの創設に加え、ワークショップルームや公開制作スペースの設置等についても検討してまいります。
教育機能の充実を	2	教育機関とも連携し、子どもの美術教育をはじめ、あらゆる世代に対応した普及・教育プログラムの充実に向け、検討してまいります。
年間通して魅力ある展覧会の企画、公募団体の巡回展開催を	2	引き続き、魅力的な海外展・全国規模の団体展等の誘致に努めてまいります。
「美術館に行けば常に何かやっている」なじみやすい美術館に	2	常設展の開催をはじめ、様々な催しの企画・実施を通じて、より市民の方に親しんでいただける美術館となるよう、取り組んでまいります。
未来に向けた育成事業を、美術系大学だけでなく教育機関、学校と連携して子ども達に造形美術の楽しさや出会いのチャンスを	1	教育機関とも連携し、子どもの美術教育をはじめ、あらゆる世代に対応した普及・教育プログラムの充実に向け、検討してまいります。
学校の校外学習で使えるプログラムの提供を	1	
大型展覧会の開催により岡崎の賑わいを	1	引き続き、魅力的な海外展・全国規模の団体展等の誘致に努めてまいります。
別館を常設展示会場として活用してほしい。	1	別館については、本館の補助的な役割ではなく、例えば、市民ギャラリーとするなど、その性格を明確にし、活用を強化できるように、検討してまいります。
別館の企画を多様に。グループ展だけでなく個展にも利用できるように	1	
子どものためのイベントの工夫を	1	
シニア世代にもわかりやすい広報を	1	あらゆる世代に対応した普及・教育プログラムの充実に向け、検討するとともに、広報など、情報発信の強化に努めてまいります。

(3) ゆったり滞在し、ゆっくり楽しめる美術館

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
カフェ・レストラン・ミュージアムショップなどのアメニティの充実や庭の活用により、ゆったり滞在しゆっくり楽しめる美術館に	29	構想を着実に推進し、「ゆったり滞在し、ゆっくり楽しめる美術館」が実現できるよう、取り組んでまいります。
仕事帰りに行ける夜間開館の実施を	13	夜間開館につきましては、他の施設やイベントとの連携も十分に考慮しながら、検討を進めてまいります。
最高の展示・鑑賞が可能な環境に	6	観覧者がゆったりと鑑賞できるよう、展示室や観覧途中の休憩スペース、トイレ等の整備について検討してまいります。
トイレの整備	4	
外国語表記の充実など	3	再整備の取組を進める中で、多言語対応の充実を検討してまいります。
ミュージアムグッズの開発	3	京都市美術館のオリジナルグッズの充実に取り組んでまいります。
ユニバーサルデザインへの十分な対応を	2	再整備の取組を進める中で、施設のユニバーサルデザイン化について検討してまいります。
夜間開館は日常的な集客を考えると難しい。	2	夜間開館につきましては、他の施設やイベントとの連携も十分に考慮しながら、検討を進めてまいります。
海外の美術館のように、作品にもっと近づいて見られるようにしてほしい。	1	展示方法につきましては、作品の適切な取扱いや、観覧者の導線、安全の確保等を総合的に考慮しながら、検討してまいります。
会場内に椅子がほしい。	1	観覧者がゆったりと鑑賞できるよう、観覧途中の休憩場所の確保等について検討してまいります。
解説スタッフの配置を	1	展覧会ごとに、学芸員によるギャラリートークなどを実施しており、引き続き、その充実等に取り組んでまいります。
無料開放日などの企画を	1	様々な催しについて検討し、多様な美術館の楽しみ方を提供できるよう、取り組んでまいります。
国際的なアート・フェアの開催を	1	平成27年2月から5月まで、京都市美術館をメイン会場として、「京都国際現代芸術祭」が開催される予定です。
建物の周りの広い敷地がもっていないので、有効に活用を	1	様々な催しの企画・開催を通じて、敷地の有効活用に努めてまいります。
ミュージアムショップに有能な芸大生の作品を展示販売してはどうか。	1	京都市美術館のオリジナルグッズの充実を図るとともに、再整備の中で、ミュージアムショップの整備について検討してまいります。
「くまもん」のようなキャラをつくり、ミュージアムグッズの充実を	1	
敷地内にコンビニを	1	
正面玄関の階段は大理石で素晴らしいので、ウェディングに活用を	1	様々な催しについて検討し、多様な美術館の楽しみ方を提供できるよう、取り組んでまいります。

(4) 日本の文化芸術を牽引し、世界の人々を魅了する美術館

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
岡崎地区の他施設と連携し、日本を代表する芸術エリアに	7	岡崎地域に集積する京都国立近代美術館をはじめとする諸施設との連携を強化し、地域全体の視点を持って施策を推進してまいります。
京都国立近代美術館や京都国立博物館との役割分担や、京都にある多くの美術館と連携した展覧会を	4	
文化都市・京都にふさわしい美術館，長期の展望，予算措置を望む。	3	「日本の文化芸術を牽引し，世界の人々を魅了する美術館」を実現できるよう，長期的な展望をもって取り組んでまいります。
京都国立近代美術館と一体化し，現美術館にないものは近代美術館で	2	岡崎地域に集積する京都国立近代美術館をはじめとする諸施設との連携を強化し，地域全体の視点を持って施策を推進してまいります。
京都市美術館，京都国立近代美術館の役割を明確にし，京都市美術館として特徴のある美術品等を幅広く展開してほしい。	1	
大型展以外の展覧会や取組についても，広報・PRを	1	岡崎地域の総合案内機能について検討を行うとともに，広報やホームページの充実など，京都市美術館の発信力を強化できるよう，取り組んでまいります。
発信力の強化が必要，広報に力を注ぐべき	1	
どのような作品を所蔵しているのか，「美術館に来ればこの作品が見られる」というアピールがほしい。	1	
諸施設との連携，広報活動，衆知をあつめる取組を重視	1	
公式HPをデザイン性のあるものにして，期待を高める。	1	

3 京都市美術館の再整備について（計221件）

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
全体的に賛成	8	構想に掲げる取組を実現していくためには，施設整備と財源の確保が不可欠であり，今後，民間活力の導入や，国の補助制度の活用など，あらゆる方策を検討しながら，再整備を進めてまいります。
財源を確保したうえで再整備を	4	
市の財政が厳しい中，文化首都京都としては，市の他の施設より美術館を先に整備すべき	3	
北西角にある建物（美術教室，喫茶店）は取り壊すべき	3	美術教室及び旧喫茶店建物につきましては，今後の再整備を見据え，平成26年度に撤去工事を行う予定です。
「環境に配慮した整備」という観点をいれるべき	2	「環境に配慮した整備」の観点も将来構想に盛り込み，検討してまいります。
世界に通用する建築家に依頼し，話題を呼ぶ再整備を	2	既存の本館の外観を保存しつつ，整備を行うとともに，新たな展示スペースを創設し，伝統と革新が融合した魅力が創出できるよう，検討を進めてまいります。
京都という枠にとらわれず，エキサイティングな美術館の再整備を期待。貴重な文化資産は保存・活用を	1	
京都会館再整備とあわせて再整備すべき	1	現在，再整備工事を進めている京都会館（ロームシアター京都）や京都市動物園と最大限の相乗効果を発揮し，岡崎地域全体の活性化につながるよう，取り組んでまいります。

事務棟はすぐれた近代建築として評価し残すべき	1	趣きのある近代建築である事務棟のアメニティ施設等への活用も検討してまいります。
今後も市民の意見を聞き、整備を進めるべき	1	今後とも、利用者や市民の皆様、専門家の意見も取り入れながら検討を進めてまいります。
経費の問題、後年度負担を考慮して、必要最小限の改修を	1	整備内容を精査するとともに、本市の厳しい財政状況も踏まえ、民間活力の導入や、国の補助制度の活用など、あらゆる方策を検討してまいります。
再整備の費用を抑え、価値ある所蔵品を購入すべき	1	
市や府の保有する施設で機能が重複しないように	1	岡崎地域全体での施設間の機能連携等も踏まえながら検討してまいります。
金沢21世紀美術館や国立新美術館など他館のいい点は参考にすべき	1	他の施設の事例等も参考にして検討してまいります。
京都の美意識を感じ心豊かになる場所としてトータルコーディネート	1	将来的な文化財指定も見据えた本館の改修に加え、新たな展示スペースを創設するなど、既存の本館の魅力を生かしつつ、伝統と革新が融合した新たな魅力を創出できるよう、検討してまいります。また、岡崎地域全体での施設間の機能の連携や景観形成の観点も十分に踏まえ、取り組んでまいります。
本館を軸に岡崎公園を美術・文化公園にするよう、他の施設との連携で展示スペースの補充を	1	
池や庭園を残し、敷地を有効活用し再整備を	1	
周辺の写生に適する場所（池、藤棚、並木道）を視野に入れて再整備を	1	
上質の芸術作品の常設展示館を	1	常設展示スペースが確保できるよう、検討を進めてまいります。
展示室を多様に	1	既存の本館に加え、新たな展示スペースの創設についても検討してまいります。

(1) 文化財指定を見据えた本館の再整備

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
バリアフリーの充実とともに老朽化・安全対策をしっかりとし、文化財指定を目標とした本館の周辺景観・環境に合うような再整備を	37	本館につきましては、将来的な文化財指定を視野に入れ、外観を保存するなど、建物の保全に配慮しつつ、ユニバーサルデザイン化やセキュリティの強化など、現代のニーズに合わせた整備を検討してまいります。
本館の建物を保存し、再整備を	15	
庭園（小川治兵衛作庭の庭）は、再度美しく整え、楽しめる場所に	8	庭園につきましては、再整備の中で、その在り方について検討してまいります。
中庭を素敵な場所に	2	本館中庭につきましては、憩いや展示の空間としての活用を見据え、検討してまいります。
本館を保存し、地下や敷地外に新館を	1	本館につきましては、将来的な文化財指定を視野に入れ、外観を保存するなど、建物の保全に配慮した整備を検討するとともに、新たな展示スペースの整備については、地下の大胆な活用も含めて検討してまいります。
本館に飲食自由のフリースペースを	1	レストラン・カフェ等の整備について検討してまいります。

本館は主として常設展示場に。美術大学や美術工芸高校などの収蔵美術品を一括収蔵し、適宜展示する。	1	常設展示につきましては、今後、展示内容や展示場所も含め、実施方法について検討してまいります。
展示スペースは決してギャラリーにはなあってほしくない。京都市美術館の風格のある空間、自然光で鑑賞できる高い天井の展示室を残したい。	1	本館につきましては、将来的な文化財指定を視野に入れ、その風格と魅力を最大限に生かした再整備を検討してまいります。
貸館利用者として、動線が機能しにくいなど利便性が悪く改善を望む。	1	現状の様々な課題について検証し、対応を検討してまいります。

(2) 伝統と革新が融合した新たな展示スペースの創設

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
新たな展示スペースの創出とアメニティ施設に期待	17	構想に掲げる取組を実現していくため、新たな展示スペースの創設やアメニティ施設の整備等について検討してまいります。
地下に最大限のスペースを	8	既存施設に加え、地下空間の大胆な活用も含めて検討してまいります。
別館、事務棟、青空スペースの有効利用を	4	
何よりもまず十分な展示室、収蔵庫が必要	3	新たな展示スペースの創設及び収蔵スペースの拡充について検討してまいります。
音、重量、水使用など自由に作品表現ができる空間づくりを	3	新たな展示スペースの創設を検討する中で、多様な表現方法への対応についても検討してまいります。
現在の美術館では、スペース・人員が不十分。第2美術館の建設が必要	3	既存の本館の改修に加え、新たな展示スペースの創設等について検討してまいります。
別館を更に拡充し二条通りや平安神宮からも入りやすくし、近代的展示施設として再整備し、ギャラリー機能の充実を	2	別館につきましては、既存施設において、より独自性のある活用を検討してまいります。
別館は本館の敷地内に移し、京都の作家館を	1	
新館は、現在の本館とマッチするデザイン、設計を期待	1	新たな展示スペースの創設につきましては、本館とも調和し、伝統と革新が融合した新たな魅力が創出できるよう、建築デザイン等を検討してまいります。
展示場が別館と2つあるよりは、1つの建物の中で見られる方が良い。	1	別館につきましては、既存施設において、より独自性のある活用を検討してまいります。
新館はできるにこしたことはないが、既存建物の改修から取り組むべき	1	既存の本館の改修に加え、新たな展示・収蔵スペースの創設が必要と考えておりますが、具体的な整備計画については、今後、検討してまいります。
新館も文化財指定を視野に入れ、木造日本建築などを検討すべき	1	新たな展示スペースの創設につきましては、本館とも調和し、伝統と革新が融合した新たな魅力が創出できるよう、建築デザイン等を検討してまいります。

(3) 美術館の発展に不可欠な収蔵庫の拡充

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
収蔵庫の拡大や地下空間の利用に賛成	1	保存・修復の機能を確保しつつ、収蔵スペースの拡充について検討してまいります。
空調の充足と収納室の改善は早急に必要	1	
収蔵庫の拡充、整備も必要	1	
芸術作品を修復するスペースの設置	1	
伝統を生かす斬新な展示スペース、展示に便利な機能的な収蔵庫を	1	

(4) アメニティ施設の充実

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
アメニティ施設（ショップ、カフェ、レストラン、休憩所）の充実を。	48	来館された方がゆっくりとくつろいでいただけるよう、ミュージアムショップ、カフェ・レストランなどのアメニティ施設の整備について検討してまいります。
他館を真似たショップ、カフェ、レストランなどは限られた面積の中で必要性はほとんどない。	1	

(5) 新たなニーズに対応した施設の整備

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
展示スペース、ワークショップルームなど、市民向けスペースの充実を	10	ワークショップルームなど、幅広い市民の方に御利用いただける施設や、子どものためのスペースの充実などについて検討してまいります。
夏休みに子どもの作品を展示し、家族で楽しめる施設や設備の充実を	5	
初歩的なことから専門的なことまで、ここに来れば疑問が解決し、新しい知識が得られる、もっと美術が楽しめるといった質問所の設置	1	京都市美術館が有する資料を公開するアーカイブの整備等について検討してまいります。
梱包材収納庫、個別事務所の充実を	1	現状の様々な課題について検証し、対応を検討してまいります。
本館から別館まで地下でアート通路を、本館から別館が見えるように樹木の伐採などで存在感を増すように	1	別館が本館の補助的な役割でなく、より独自性を発揮できるよう、検討してまいります。
美術館内部、外部を利用した多様なイベント開催を可能に	1	様々な催しについて検討し、多様な美術館の楽しみ方を提供できるよう、努めてまいります。

4 運営体制の整備について（計129件）

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
全体的に賛成	1	運営体制につきましては、常に、適切な在り方を検討してまいります。

(1) これからの美術館にふさわしい運営体制の検討

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
市が責任を持ち、民間をうまく活用し効率的な組織を	15	長期的な展望、継続性を持った責任ある運営が必要であることを踏まえ、直営による運営に加え、指定管理者制度や地方独立行政法人による運営についても、メリット・デメリット等を十分に検証しな
京都市直営で運営すべき	11	
指定管理者制度はなじまない	2	
独立行政法人化は賛成。指定管理者制度は	2	

反対。長期的に美術館の未来を考え、情熱と責任を持って取り組める運営体制を		がら、ふさわしい運営体制を検討してまいります。
再整備計画の実現に向けた責任ある「部」の設置を	1	再整備を着実に推進できるよう、適切な体制を検討してまいります。
広く市民参加できる組織運営を	1	今後とも、利用者や市民の皆様、専門家の意見も取り入れながら、美術館運営を進めてまいります。
作品制作者、鑑賞者、市・美術館の三者が限られた期間を心地よく過ごせる運営体制を。定期的に意見交換の場を	1	
二重、三重行政のシフトはやめてほしい。	1	他施設との連携や役割分担も踏まえながら、施策を推進してまいります。
科学研究費補助金を申請できる研究所指定を受けるべき	1	調査研究活動の充実に取り組む中で、研究してまいります。

(2) 将来構想を実現するためのスタッフの充実

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
現代美術の企画能力のある専門スタッフなど学芸員の充実を	30	構想の実現には、学芸員の充実が不可欠であり、今後、現在の人員体制について検証し、必要な体制の確保について検討してまいります。
インターンやボランティアなど外部人材の活用は積極的にすべき	13	学芸員体制の検討と併せ、アートマネジメントを学ぶ学生や学芸員を目指す学生などをインターンとして受け入れる制度やボランティアの活用など、大学との連携や本市以外の人材の活用についても、検討してまいります。
学芸員の育成などスタッフ面の充実、財源確保と運用の専門家は必要	2	
市立芸術大学との連携を	2	
学芸員等を志す学生が少しでも可能性を広げられるような制度や体制を	2	
京都市美術館と市民を結びつける位置付けでボランティアを考えるべき	1	
学芸員の就職難が続き、京都市美術館での受け入れを望む。	1	
最も大切なのは人的資源であり、研究、修復、研修のスペース、設備を設け、専門職、作家、市民参加者の準スタッフとしての活用を	1	
本館に総合案内する人（英語ができる人）を	1	
マネジメント要員、研究スタッフの充実は必須。	1	
県外や海外の事情に通じた人物を顧問として受け入れるべき。	1	
現代美術への関心、斬新な切り口・企画、キュレーターのレベル向上を	1	

(3) 財源の確保

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
財源の確保が重要	10	十分な予算の確保に努めることはもとより、常に魅力ある美術館であるための取組と発信を行い、企業からの寄付や協賛、所蔵品の寄付に向けた働きかけを行う
民間活力を導入して効率を高め、税金に頼らない運営を	8	
企業や市民からの寄付に力を入れるべき	8	
文化にもっと予算・人をもっと投入すべき。	7	

収益を増やすメニューとして、出張指導や講演、収蔵品の貸出し、ボランティアの活用、有料体験教室など	2	うとともに、民間活力の導入や、国の補助制度の活用、ミュージアムショップ・レストラン等も含めたトータルなマネジメント、展覧会収益を美術館運営に充当する仕組み等など、様々な方策を検討してまいります。
作品購入と収蔵体制の充実に十分な予算を	1	
各自治会や府の文化に対する援助をもっと予算に入れて、計画的な予算で。催しを行う側の負担をもう少し軽減すべき	1	

5 その他（計28件）

御意見の趣旨	件数	本市の考え方
再整備の中での美術教室の整備、又は既存の教室の存続	6	既存の美術教室については、老朽化が著しい等の課題があることから、平成25年度末をもって供用を廃止いたします。今後、再整備を進める中で、より幅広い市民に美術に親しんでいただけるワークショップルームの整備等について、検討してまいります。
団体展も京都、そして京都市美術館で行うことに大きな意味があり、美術館を使用する者の意見にも目を向けてほしい。	3	今後とも、美術館を使用する方の御意見も十分にお聞きしながら、より良い美術館を目指してまいります。
美術館側の経営理念は大事であるが、毎年のように貸館料が値上がりする現状を理解願いたい。各団体と美術館とが共存共栄できる、豊かな相互信頼環境づくりを	3	美術館の使用料につきましては、時々の状況に応じて、適切な水準であるよう、検討してまいります。
交通アクセスの改善を	2	岡崎地域全体の課題として、アクセス環境や来訪者の利便性の向上などについて検討してまいります。
本館に別館の地図（英語と日本語）を	1	御提案も参考にしながら、来館者にわかりやすい御案内を検討してまいります。
地元住民や商店と連携してほしい。	1	京都市美術館は、「岡崎地域魅力づくり推進協議会」に参画しており、今後とも、各方面と連携しながら、地域の魅力の向上に取り組んでまいります。
芸術家育成のため、館内で模写の許可が簡単に得られるように	1	観覧者が作品を見る環境の確保や、展覧会における安全等を考慮すると、現状では困難と考えますが、今後実施の可能性も含め、検討してまいります。
絵の安全を担保する方法を検討し、模写できる取組を	1	
作家側の視点も含め、多様な展示方法への環境整備やルールの明確化を	1	多様な展示方法への対応も含めて検討してまいります。
貸館でも個展が開催できるようにしてほしい。	1	貸館における個展の扱いにつきましては、引き続き、公平・公正の観点から対応を検討してまいります。
美術館ホームページ上でのチケット販売	1	チケットの販売方法につきましては、展覧会ごとに、より良い方法を検討してまいります。
入場料は65歳以上、20歳以下、大学生は無料、21～25歳は20%に	1	京都市美術館主催の展覧会の観覧料につきましては、時々の状況に応じて、適切な水準であるよう、検討してまいります。
50歳以上の夫婦の料金を安くするペアチケットなど	1	

各美術団体をはじめ美術館利用者が安く借りられるように	1	美術館の使用料につきましては、時々の状況に応じて、適切な水準であるよう、検討してまいります。
改修期間に展覧会を開催できる会場が確保できるか不安	1	現時点では、再整備の内容やスケジュール等については未定ですが、再整備工事に取り組む際には、一定の休館期間は必要と考えております。
子どもの頃から本物の絵に親しむことや鑑賞マナーを学べるように	1	今後、子どもの美術教育に資するプログラムの充実や、幼児や子どもを連れていても安心して訪れることができるような環境づくりを検討してまいります。
旧京展にあった京都作家総動員体制を取り戻すべき	1	京都市美術館は、設立以来、京展の実施などを通じて、地元作家を育成する役割を担ってきており、今後も、その役割が担えるよう、取組を進めてまいります。
地元作家への便宜を	1	